

# 取扱説明書

**MM-HSUSB7BK MM-HSUSB7W** 

ご使用になる前によくお読み下さい。

# USBヘッドセット USB HEAD SET



$\sim$		
最初に ご確認 ください。 容	●USBヘッドセット	·- I

で使用前にこのマニュアルをよくお読みください。 また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

# サンワサプライ株式会社

# 1.安全にご使用いただくために必ずお読み下さい

この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う 危険があります。

⚠ 警告

<内部を開けないでください>

パ師を開ひないてくたといり ・内部を開けますと、故障・吟電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

「分割に乗物を入わすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は当社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続コードを傷つけないでください>
●コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

# 2.使用上の注意

- ●右図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広
- げないでください。 ●ヘッドホンやマイクのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、 指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。
  ●マイクの先端を矢印の様に回転させないでください。破損する恐れがあります。
  ●マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えないでください。破損や断線の恐れ

- ●マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えな があります。
   ●ケーブルやブラグに無理な力を加えないでください。破損や断 線の恐れがあります。
   ●はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になってい ると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ●ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してくだ
- ●ご使用になるときは、音量を大きくしずぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して倒くと聴力を損なう恐れがあります。
  ◆イヤーバッドなど直接耳や肌に触れる部分に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を振けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
  ◆デニコントールスイッ学部分は約40°でになりますが、異常ではありません。そのままお使いただいて問題ありません。



# 3.特長

- ● はいるテムコーロー・ルペイック いる。(パリュー・ ※インターネットを利用した電話や音声チャットを使 ※ソフトウェアは同梱されていません。※ソフトウェアのサボートは一切行っておりません。

LED(MIC OFF時:赤点灯) MIC OFF(マイク消音) UP(ボリュームアップ) -MT(スピーカー消音) ※ DN(ボリュームダウン) LED (通電時:赤点灯) LED (音声再生時:緑点滅 通電時:緑点灯 ※LEDとは連動しておりません。1回押すと消 音もう1回押すと解除になります。 また、製品の仕様上、解除するために2回押 す必要がある場合もあります。

注)手元コントロールスイッチ部分は約40°Cになりますが、異常ではありません。そのままお使いただいて問題

注)現在市販されているほとんどのTVチューナーボードではTVの音声をアナログ信号で出力しているため、本製品からTVの音声を出すことはできません。一度パソコン内に録画したものについては聴くことができます。

### 4.仕様

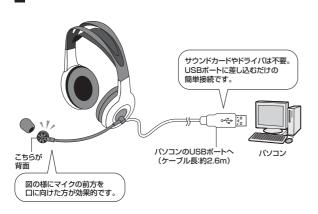
ヘッドホン部	
	ダイナミック型40mm(ステレオ)
周波数特性	20~20,000Hz
インピーダンス	50Ω
最大入力	200mW

マイクロホン部	
形 式	ノイズキャンセルマイク(コンデンサータイプ)
指 向 性	単一指向性
周波数特性	70~20,000Hz
インピーダンス	680Ω
入力感度	-47+3dB

共通仕様	
インターフェース	USB Aコネクタオス(USB2.0/1.1両対応)
対応機種・OS	USBポートを持ち、下記のOSが動作する機種。 Windows 7・Vista・XP・2000・Me・98SE、 Mac OS X(10.0以降)、Mac OS 9.2~9.2.2
ケーブル	約2.6m
重量	約230g(コードプラグ含む)

- \*上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
  \*\*自作PCおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
  \*\*すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリーブ、ハイパネーションなどの動作保証をするものではありません。
  \*\*本機はUSB(従来のUSB2.0/1.1)に対応しています。
  \*\*USBボートを装着した家庭用ゲーム機等には対応していません。
  \*\*スイッチを押した際に、多少雑音(バチッ)という音)がヘッドホンから聞こえてくる場合がありますが異常ではございません。
  \*\*マイクアームやマイク先端を無理に曲げたり回したりしないでください。

# 5.接続方法



# 6.インストールの手順(本製品を使用できる状態にする手順)

パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してから本製品をUSBポートに接続してくださ

# ■ Windows 7·Vista·XP·2000の場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされ、USBオーディオデバイスと認識さ

※再起動を要求される場合は再起動してください。

### ■ Windows Meの場合



I.バソコンに本製品を接続します。 「新しいハードウェア」のウィザードが 表示されます。「適切なドライバを自動的に検索する」にチェックを入れ 「次へ」をクリックしてください。



2.インストールが完了します。「完了」 をクリックしてください。

# ■Windows 98SEの場合



1.パソコンに本製品を接続します。 以下のウィザードが立ち上がりま す。「次へ」をクリックしてください。



2.「使用中のデバイスに最適なドライ バを検索する」にチェックを入れ「次 へ」をクリックします。

# ■Windows 98SEの場合 (続き)



3.ドライバの場所を選択する画面になりますが、どれにもチェックを入れずに「次へ」をクリックしてください。



4.「次へ」をクリックしてください。



5.「完了」をクリックしてください。



6.続いて「USBオーディオデバイス」 のドライバのインストールを開始し ます。「次へ」をクリックしてくださ い。



7.「使用中のデバイスに最適なドライ バを検索する」にチェックをし「次 へ」をクリックする。

# ■Windows 98SEの場合 (続き)



8.どれにもチェックを入れないで「次 へ」をクリックしてください。



9.「次へ」をクリックしてください。



10.ドライバをインストールします。

以上で完了です。

\*\*インストール中にWindowsのCDを入れるよう要求される場合があります。その際は画面の指示に従ってください。

# ■ Mac OSの場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされます。
※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

- Q1) USB/(ブに接続できますか? A1) 本製品を接続する際にはPC本体のUSBボートに直接接続するか、ACアダブタ付の USB/(ブ(セルフパワードハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSB ボートでは使用できない場合があります。
- Q2) TVチューナーの音を本製品で聴くことができない。
- A2) 現在販売されているTVチューナーのボードは、アナログ音声出力のみとなっているため本製品でTVの音を聴くことはできません。
  - −度パソコン内に録画したものについては聴くことができます。
- Q3) 本製品を接続したまま普通のアナログヘッドホン(パソコンのヘッドホン端子に接続)
- で音楽を聴こうとしたら音がでない。 A3) 本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切り替わります。本製品をパソコンに 差した状態でパソコンのヘッドホン端子にアナログヘッドホンを差しても本製品が優 先されますのでアナログヘッドホンからは音は出ません。
  - ※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあり ます。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。
- Q4) タスクバーに音量調節するアイコンがないので音量調節ができない。 A4) Windowsの設定でタスクバーに音量調節アイコンを表示するよう設定変更をしてく

# Windows 98SEの場合

- 1.「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」内の「マルチメディア」を開きます。 2.「オーディオ」タブで「音量の調整をタスクバーに表示する(S)」にチェックを入れる。
- 3.「OK」で完了です。 Windows Me、2000の場合
- 1.「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」内の「サウンドとマルチメディア」を 開きます。
- micas。 2.「サウンド」タブで「音量の調整をタスクバーに表示する(S)」にチェックを入れる。 3.「OK」で完了です。

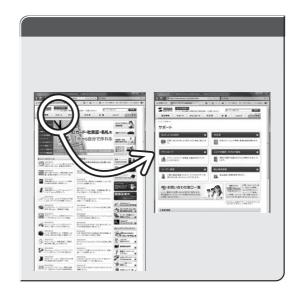
- Windows 7・Vista・XPの場合 1.「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」内の「サウンドとオーディオデバイス」 を開きます。
- 2.「音量」タブで「タスクバーに音量アイコンを配置する(I)」にチェックを入れる。

# 3.「OK」で完了です。 Mac OS Xの場合

- 1.「システム環境設定」を開いて「メニューバーに音量を表示する」にチェックを入れ てください。
- Q5) 本製品を接続しているのにヘッドホンから音が出ないでパソコン本体のスピーカーか ら音が出る。または、音声入力ができない。 A5) パソコンの設定で優先されるスピーカーにパソコン本体のスピーカーが選定され、マ
- イクについても別のデバイスが選定されています。本製品を優先するよう設定変更し てください。

- Windows 7・Vista・XP、2000・Me・98SEの場合 1.本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」 を開く。
  2. 「マルチメディア(サウンドとマルチメディア) (サウンドとオーディオデバイス)」を
- 開き「オーディオ」タブ内の「音の再生」「録音」項目において優先するデバイスを 「USB PnP Sound Device」に変更する。この時「音量」の「ミュート」に チェックが入っていないかも確認してください。 3.「OK」で完了です。

Mac OS Xの場合 1.本製品をパソコンに接続した状態で「システム環境設定」を開いて、「サウンド」の 「出力」「入力」の「USB PnP Sound Device」を選択してください。 この時「音量」の「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。



# サンワサプライ株式会社